

動的事象表現に関する日中対照研究の展望

～特に移動表現をめぐって～

彭広陸

北京大学

人間の動作を名付ける動詞の中で、空間といちばん密接に関わっているのは、いわゆる《移動動詞》である。日本語の「行く／来る」も中国語の“去／来”も、話し手のいる場所に《視点》をおいて使い分けられている。具体的に言うと、話し手の居る場所に近づく移動、いわば求心的な移動を表す場合には、「来る」と“来”が、話し手の居る場所から遠ざかる移動、いわば遠心的な移動を表す場合には、「行く」と“去”が用いられることになる。

日本語の「行く／来る」と中国語の“去／来”は一見共通点が多いように見えるものの、いつも対応しているわけではない。それについては、荒川清秀の一連の研究が注目になる。彭広陸(2008a)がそれを踏まえて、視点の観点から取り上げている。更に彭広陸(2008b、2009)が対訳の場合を対象としてこの問題に考察を加えている。

方向性の正反対の「行く」と「来る」が並んで同じ文に使用される現象は、日本語にはよく観察されるが、中国語の場合はかなり制約を受けている。

(1) 「ちょっと行って来るよ」(『いま、会いにゆきます』p. 264)

(1') “我出去一下 / 我出去一趟”

(2) 上映開始を告げるブザーが鳴った。祐司はくるりと首を回し、場内に通じるドアを見た。それからまた向き直って、僕の顔を見た。

「行っておいで。始まるよ」

僕は祐司の肩に手をかけると、彼を促した。(『いま、会いにゆきます』p. 44)

(2') “快去吧！该开演了。”

日本語の場合は、話し手の居る《ここ》に《視点》が固定されているため、移動動作の最終的な到達点が話し手の居る場所であれば、往復の移動でありながらそれを一つの移動の過程と見立てており、「行って来る」という複合的な移動動詞を使っているところに特色が見られる。それに対して、中国語は最初に行う移動動作だけに《スポットライト》が当てられて、遠心的な移動動作を名付ける“去”、或いは“走”などを使うのが特徴的である。

(3) 「美砂を呼んでくるから、一緒にご飯でも食べない？ ……」(『探偵ガリレオ』p. 81)

(3') 我去叫美砂。=我把美砂叫来。=我去把美砂叫来。

(4) タバコを買って来てくれ。

(4') 你帮我买包烟去！=你去帮我买包烟！=你去帮我买包烟去！=你去帮我买包烟来！

日本語では、「Vて来る」を使っているのは、コンビネーションの動作の最終的な結果(局面)、言い換えれば話し手が戻ることになっている、現在居る場所に視点が固定されている

ことを物語っているだろう。中国語において“去V”が使われているのは移動の目的を表現することが重んじられる傾向を見せていると言ってよかろう。もっとも、このような場合は、“去”と“来”が同じ文に共起する、具体的に言えば、ある目的のために一旦どこかへ行って、またここに戻ることを一つの文で表現することも可能ではあるのだが、それも客体の移動を伴う場合に限られているのである。以下のような場合では不可である。

(5) みんなに知らせて来てくれ。

(5') 你去通知一下大家。

(6) あたし、泳いでくる。あなたは? (『探偵ガリレオ』p. 204)

(6') 我去游一会儿。你呢?

以下の中国語の例では“去”が用いられているのに対し、日本語に訳すと、「来る」が用いられるようになる。日本語が話し手の《視点》による表現を好むのと違って、中国語は動作主体の《視点》による表現を好むことを端的に表しているように思われる。

(7) 我们演出，我都给他送票，他几乎都去看，坐在第一排。(《王硕自选集》p. 77)

(7') 彼はたいてい見に来てくれる。

(8) 我妈叫我请你去的，她今天晚上做大蒜烧黄鱼，你过去吃过的，我妈还记得你最爱吃她这道菜呢。(出典失記)

(8') お呼びする(／来てもらう)ようにと母に言われたの。

日本語では移動動詞が使われているのに対し、中国語に訳すと、移動動詞が出る幕がない。もっとも、以下の例における「Vていく」は文法化した(あるいは文法化の途中にある)ものとも取れる。

(9) 「食事だよ。食事」「うん」「ランドセルは調べたか? 忘れ物はない?」「うんないよ」しかし、彼は必ず毎日何か忘れていく。(『いま、会いにゆきます』p. 34)

(9') 他每天都落东西。

(10) 「今晚、泊まって行きなさい」

(10') “今天晚上你就住这儿吧!” = “今天晚上你就别走了!”

日本語では「Vて行く」が使われているのは、やはり移動の出発点である《ここ》に拘っている表れと見てよいだろう。

(11) 喝杯茶! (中国の映画『安居(榕樹(ガジュマル)の丘へ)』魚屋の主人がお客さんの主人公に言うセリフ)

(11') お茶でも飲んで行きなよ。(日本語の字幕)

日本語では、相手のところに行くことは「行く」と「来る」の両方が使われる。中国語の場合は、日本語以上に“去”より“来”が使われている。視点の移動によるものである。

(12) 陈建国: 别慌! 稳住神, 我马上就来啊! (电视剧《富贵人生》第28集)

キーワード: 移動、視点、固定型、移動型